



全裸になって逆上する女性も。日本で最初の「万引きGメン」が明かす仕事の実態

Life・Society 2016.08.02



知ってるようで知らない、ただど気になるあの仕事をSpotlight編集部が深掘り取材するコーナー「シゴトペディア」。今回紹介する仕事は、テレビでもたびたび特集される「万引きGメン」。「すいません、お金払いますから」「警察はもう呼んだから」など、犯人とGメンとのやり取りは、見る人に強烈なインパクトを残します。



今回お話を伺ったのは、量販店のロス対策の一環として、店舗に万引きGメンを派遣する「エスピーユニオンジャパン」代表取締役会長の望月守男さん。

この道約50年のベテランであり、日本で最初の「万引きGメン」でもある望月さんは、現役時代には**1日で18人、1ヶ月で186人**の万引き犯を捕まえた記録を持つ、超凄腕Gメンなのです！

万引きGメンってどんな仕事？



Supermarket just behind Tohoku Region Pacific Coast Earthquake
by Dick Thomas Johnson ⓘ

ドキュメンタリー番組などで見たことはあるものの、謎の多い「万引きGメン」という仕事。普段はどういった一日を過ごすのでしょうか。

望月：スーパーなどの量販店に派遣されて、業務にあたるのが基本的な仕事の流れです。だいたい、1つの現場につき3〜4日ほど通います。初日は「いつも人がいるところ・いないところ」「店員の接客態度」「常連客」などを観察して、どこで万引きが起こりやすいかを見極めることに集中します。そして、2〜3日ほどで、店内の万引きが見えてくるんです。

——万引き犯を一目で見分けるコツはありますか？ ドキュメンタリー番組などで見る万引きGメンは「顔を見ればピンとくる」と話していましたが…。

望月：やたらとキョロキョロしていたり、カゴの中に死角を作ろうとしたりといった要注意行動はあります。しかし、一番大切なのは**地道な追跡と観察**で、犯行の瞬間を見逃さないこと。表情や行動で判断すると誤認確保につながることもあるので、厳重に注意しています。

——万引き犯を見つけたらどうするんですか？

望月：商品を持ったまま店を出たところで声をかけて、事務所で話を聞きます。警察と違って法的な執行力はないので、**いかに万引き犯を説得し、犯行を認めさせるか**が腕の見せどころです。

Gメンをするのに適性のあるスポーツとは？



Licensed by
gettyimages®

——万引きGメンになるには、集中力、観察力、説得力などさまざまな資質が必要とされそうですね。向き不向きというものはあるのですか？

望月：性格面でいうと、正義感が強い、几帳面な人は向いてますね。**実は私自身も、非常に几帳面で気が小さい性格なんです。**あとは、卓球やテニスなどのスポーツが得意な人。なぜなら、万引きGメンに必要な動体視力と瞬発力が鍛えられるから。また、万引き犯の動きを読むという点では、剣道が得意な人も適性があります。

——でも、両方の適性を持った人は少ないのでは？

望月：そうですね。でも、万引き犯を捕まえるというのは相手の一生に関わることなので、採用は慎重に行っています。うちの入社試験、結構難しいんですよ（笑）。

万引き犯の驚きのエピソードたち



入社試験や社内研修を経たら現場デビュー。万引き犯たちと向き合うことになります。テレビでは逆ギレしたり、無言を貫いたりと強烈なキャラクターがよく登場しますが、実際はどうなのでしょう。

望月：常習犯の言い逃れはすごいですよ。「覚えていない」と捕まった瞬間に認知症を装う老人や、**自分の胸を触らせながら泣きつく女性**もいますね。そうやって泣きついてくるのが60～70代のおばあさんなんてこともありました（笑）。

おばあさんたくましい…と驚いてしまいますが、これは序の口。

望月：もっとタチの悪いケースだと、他に持っているものがあつたら出すように言ったら、逆上して「まだ隠し持ってるって疑うの!？」と、**全裸になってしまった女性**もいましたね。しかも警察が来たら「この人が私を無理やり裸に…」って騒ぎ出して。開いた口がふさがりませんでした。

この他にも「盗られるような商品の置き方をしているのが悪い」「わざと万引きさせるなんて罠だ!」など、斬新な言い訳は枚挙に暇がありません。

プロも苦戦する万引き技術の進歩

このように悪質な常習犯は、万引き犯100人のうち、わずか1～2人ほど。しかし、この1～2%にこそ、万引きGメンが手こずらされているのだそう。

望月：万引きの手口は年々巧妙化していて、対策が難しい部分もあります。最近だと、**複数人でチームを組んで商品のやり取りをする手渡し犯行**が流行っていますが、犯人と商品の動きが追いにくく、犯行の瞬間を

捕捉するのが大変になりました。

というのも、「覚えてない」「うっかりしてた」ととぼける万引き犯に対抗するには、どの商品をいつどこで盗んだのかを報告する調書を作り、「犯意（犯行の意志）」を証明しないといけないのです。

その他にも、「実行行為（店の商品に手をつける）」「自己の支配下に置く（衣服やカバンの中に商品を入れる）」と、合わせて3つの条件を証明する必要もある。さらには捕まえたあとのフォローなど、万引きGメンには重要な任務が数多くあるのです。

――では、Gメン側も対策を強化して、どんどん万引き犯を捕まえていかないとはいけませんね。

望月：一概にそうとも言い切れません。実は以前から「万引き犯を捕まえて警察に突き出す」というフローに疑問を抱いていて…。私は「万引きGメン」という言葉が1日でも早くなくなしてほしいと思うくらいです。

万引きGメンという仕事の生みの親・望月さんから発せられた意外な言葉。一体その真意とは……？ 後編に続きます。



株式会社エスピーユニオンジャパン | イベントプロデュース、万引きGメン

<http://www.spujapan.com>

当社は創業40年の実績を誇る日本で初めての私服保安専門会社です。万引きGメンやHISATから各種イベントプロデュースまで様々な角度から店舗の

<取材協力／エスピーユニオンジャパン>

この記事を書いたユーザー



Spotlight編集部

このユーザーの他の記事を見る >

Spotlight編集部の公式アカウントです。

＼ SNSでシェアしよう！ ／



Facebookでシェア



Twitterでシェア

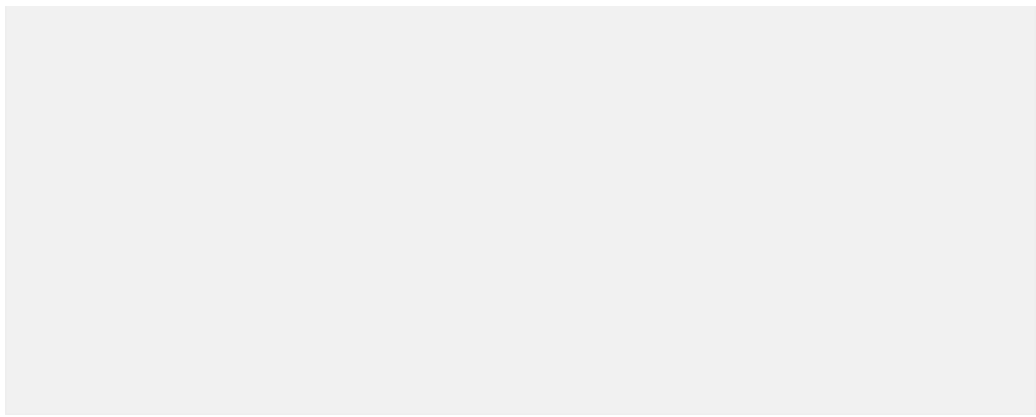
Spotlight - ハマるニュース&エンタメメディア



この記事が気に入ったら
いいね！しよう

Spotlightの最新の話題をお届けします。

権利侵害申告はこちら >



● Spotlightのライターなら1記事
最大3000円もらえる！
日本最大級メディアでライターデビューのチャンス

こちらもおすすめ

Share Ranking

本日 今週 全て

[ランキング一覧を見る](#) >

1

だから若手も付いていく。24歳下にも低姿勢、敬語を貫くキングカズの流儀

11月15日に行われたサッカーW杯アジア最終予選の第5戦、日本はグループ首位を走...

Life・Society 2016.11.18 hiraku

2

石垣島にファミマが増え続けている恐ろしい理由。高城剛氏が明かす世界の裏側

記事提供：まぐまぐニュース！

Life・Society 2016.11.18 Spotlightパートナー編集部

3

最近話題になっている「ヌーハラ」。「ズズズッ」と麺をすする食べ方に賛否両論

最近よく話題になっている「ヌーハラ」 えっ？「ヌーハラ」ってなんだ？と思う人も多...

Life・Society 2016.11.17 ti-zero

4

さよなら、ずっと親友だよ。長年連れ添った愛犬との出会いから別れまでを記録した写真たち

ペットの死——それは、人間よりも寿命が短いことは頭ではわかっていながらも、突然訪...

Life・Society 2014.10.20 ODACHIN

5

花嫁が投げたブーケをキャッチした女性。「後ろを見て」と促されふり返ると...

挙式で使用したブーケを、花嫁が後ろ向きになって背中越しに投げる演出「ブーケトス (...

Life・Society 2016.11.19 kota60



カテゴリ		おすすめトピック	
ニュース・話題	エンターテインメント	驚き・発見	おもしろ
お役立ち	ガールズ	ダイエット	芸能人
感動する話	人物紹介	プチブラ	しまむら
ライフ・社会	おもしろ	コストコ	コンビニ
芸能人ブログ	旅行・スポット	100均	懐かしい
カーライフ	グルメ・レシピ	あるある	恋愛
いいモノ	どうぶつ	漫画	
コラム	編集部オリジナル		